

空間プロファイル解析受託サービス

株式会社iLACではNanoString社GeoMx[®]を用いた空間プロファイル受託解析サービスを開始致しました。GeoMx[®]は、1枚のスライドから空間トランスクリプトミクスと空間プロテオミクスの形態学的な情報を提供します。マルチオミクス解析は、腫瘍や疾患臓器の不均一な領域、隣接する微小環境、関連する炎症/免疫細胞などの組織病理学的サンプル内の遺伝子、または蛋白質発現を可視化する強力なツールです。GeoMx[®]の高い解像度は、これらの解明に対し最良の結果をもたらすことが期待できます。

【GeoMx[®] DSP (Digital Spatial Profiling) の特徴】

- RNA 20,000以上のターゲットを検出
- ナノストリングの分子バーコード技術により、鮮明で解像度の高い空間解析が可能
- 最大4色で蛍光染色した形態学的標識画像をもとに、選択した関心領域 (ROI: Region of Interest) を、目的に応じた複数のプロファイリング方法で解析
- FFPEサンプルに対応 (FFPEスライドをご提出いただき本解析を実施致します)

■ Human/Mouse Whole Transcriptome Atlas RNA Assay
(H>18,000, M>21,000 genes) AOI(解析領域22AOI)

(価格:1,500,000円(税別)※1スライドあたりの価格

- ご提出サンプル: FFPE、1スライドから対応
- 納期(サンプル受領後)2か月程度
- 染色抗体の別途検討は、有償(応相談)

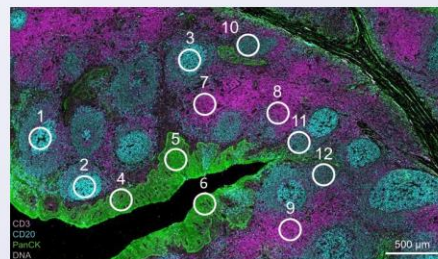
プロファイリングの方法は 生物学的疑問で決まる

幾何学的プロファイリング



「腫瘍マーカーや免疫マーカーの発現が、検体内でどのように分布しているか？」

幾何学的プロファイリングでは、検体全体や特定の領域の発現プロファイルを確認できます。

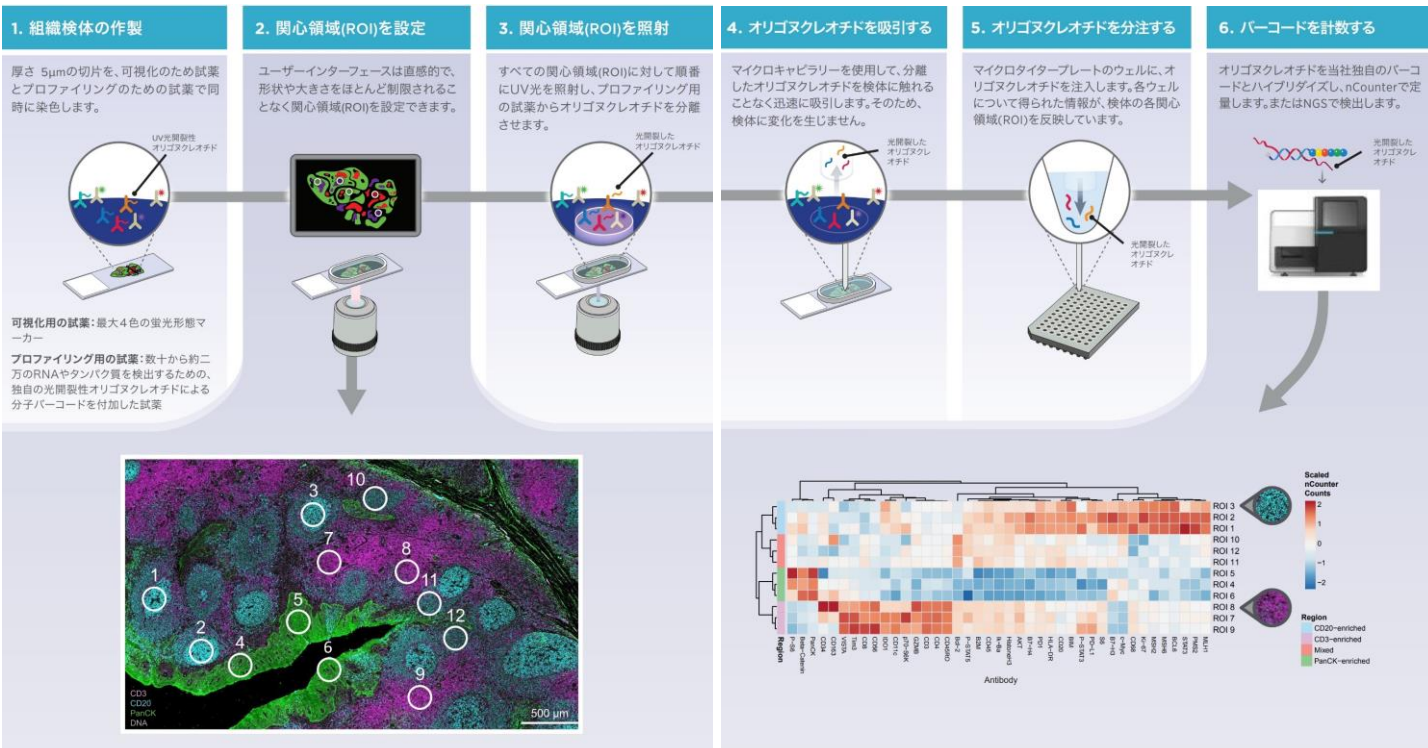
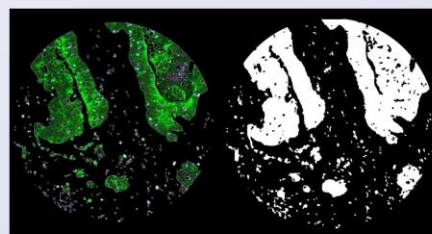


セグメントプロファイリング



「腫瘍自体と腫瘍微小環境にどのような違いがあるか？」

セグメントプロファイリングでは、腫瘍自体と腫瘍微小環境の分子プロファイルを確認できます。



《本受託解析に関するお問合せ》

株式会社 iLAC 担当: 入江
Email: shinji.irie@i-lac.co.jp

東和科学株式会社 特販事業グループ 担当: 市川
Email: ichikawa@towa-sci.co.jp
geomx_info@towa-sci.co.jp